



羽後町立図書館が開催している子ども司書養成講座「カウンター体験」の様子。  
小学生が、本の貸出や返却の仕事を体験しています。

## 子どもの読書推進

羽後町立図書館での取組

羽後町教育委員会教育長 高橋 道子

羽後町立図書館では、読書活動を通して、子どもたちの豊かな心を育むため様々な活動を進めています。活動のキーワードは、連携と情報交換です。その取組の一端を紹介します。

### 1 家読（家族ふれあい読書）推進プロジェクトとの連携

読書を通し家族のコミュニケーションを深めようと佐川二亮氏が提唱した家読に取り組んでおります。図書館内に「家読コーナー」を設けお勧めの本を紹介する他、家読講演会も開催しております。子どもたちは家庭で保護者と同じ本を読み、感想を家読ノートに書きため、親子の交流の機会となっています。

### 2 子ども司書推進プロジェクトとの連携

平成二十五年度から県立図書館や地域のボランティアの協力をいたきながら、子ども司書養成講座を開催しております。司書の仕事、昔語りや読み聞かせ、手作り絵本の講習などを行っています。認定式では作家柳田邦男氏も出席し、メツセージをいただきました。子ども司書は、各学校で「子ども司書お勧めコーナー」を設置したり、低学年の児童への読み聞かせも行います。また、図書館主催の各種事業でも活躍しております。

### 3 地域コミュニティFMやボランティアとの連携

町立図書館での「小さな朗読コンサート」の様子や子ども司書の活躍を地域コミュニティFMで発信し、全国から感動の声が寄せられています。町内に三つあるお話ボランティアは、図書館や各学校で読み聞かせを積極的に行っており、この活動に子ども司書も一緒に参加しております。

### 4 各学校との連携

司書の資格のある学校図書支援員を各学校に定期的に派遣しております。学校図書館への助言や図書委員の児童生徒の活動の支援を行い、学校図書館の活性化の一翼を担っています。

羽後町立図書館の活動の一端を紹介しました。是非一度、羽後町立図書館においていただき、館長を先頭に多くの方が読書推進に取り組む様子をご覧いただきたいと思います。お待ちしております。

## 特集

県立図書館は様々な情報を県民の皆様に届けています

知の拠点としての充実

# 他県の図書館や企業などと共にを行う取組

県立図書館は、多様な情報を県民の皆様に届けることができるよう、多くの外部機関との連携事業に取り組んでいます。今回はその中から、展示やセミナー等を中心に紹介します。

## 金沢市立図書館と 北前船で交換展示



閲覧室内で行われた金沢市立図書館の資料による交換展示。エントラスホールでは、北前船を展示しました。

昨年度まで当館では、熊本県、鳥取県など他県の図書館と観光ポスター等を交換して展示していましたが、今年度は金沢市立金沢海みらい図書館と、北前船に関する資料を中心とする交換展示を行いました。

この展示は、「『海の道、陸の道～金沢×秋田北前船寄港地観光PR』」と題して、6月9日から7月1日まで行われ、その後、北前船の寄港地であった由利本荘市中央図書館、能代市立図書館で開催しました。1月20日からは、秋田市立中央図書館明徳館でも行われる予定です。

一方金沢市では、「秋田を知ろう！秋田へ行ってみよう！」と題して7月3日から7月29日まで本県の観光ポスター、チラシ、本県や北前船に関する当館所蔵資料等が紹介されました。

## 県内企業・商店と

## 雑誌スポンサー制度



「雑誌コートナー」には、雑誌によって寄贈された雑誌が並んでいます。エントランスホールでは、協力企業や商店を紹介しています。

企業・商店等の情報発信と館内で提供する雑誌の充実を目的に実施している「雑誌スポンサー制度」は今年で3年目となりました。この取組は、企業から特定の雑誌を年間にわたりて寄贈していただき、雑誌カバー等に広告をつけるもので、協力企業等は37社、43誌となりました。昨年から、これらの企業等の交流会として「ビジネスカフェ」を開催しており、協力企業・商店同士のつながりもできてきてています。

## 放送大学、金融広報委員会と

## 連携セミナー



生涯学習センター三階「音楽セミナー」。参加者は講師の話と演奏を楽しみました。

毎回好評をいただいている放送大学秋田学习センターとの連携事業「秋田をまなぶ講座シリーズ」は今年で8年目になります。

今年度の第1回は「音楽セミナー『人間模様』～歌と詩が織りなすもの～」で、11月23日に開催し、54人の参加がありました。第2回は「秋田の偉人・天野芳太郎と古代アンデス文明」で、12月13日に当館3階多目的ホールで開催します。

また、日銀秋田支店内にある秋田県金融広報委員会と連携して行っている「お金と暮らしのセミナー」も6年目を迎えます。今年度は、老後の資金や相続対策等をテーマに、「不安から安心へ」と題して4回シリーズで開催します。第1回は1月24日を予定しています。

## 社会教育施設等と

## 特別展示とセミナー



「生誕110年平得之展」の期間中に開催された近代美術館の職員による講座「一勝平得之一人と芸術」。22人の参加がありました。

当館では、博物館、近代美術館、埋蔵文化財センターなどの所蔵資料を展示し、各施設の専門職員などによるセミナーを開催しています。今年度は「春の小さな鉄道展」「縄文前期の世界」「生誕110年 勝平得之展」を開催し、累計で15,900人が来場しました。12月8日から1月31日までは、近代美術館と共に「梅津祐司版画展」を開催します。現地に行かなくても、各施設の貴重な所蔵資料を見ることができると好評です。

## Topi～県立図書館で開催したイベントや催し物などの紹介～

### 11月1日は「県民読書の日」 制定記念セレモニーを開催

本県は11月1日を「県民読書の日」と定め、これを記念したセレモニーが、当館のエントランスホールで開催されました。11月1日は、当館が明治32年に開館した記念日にあたります。



来館者や県関係者など約100人が出席しました。

佐竹敬久知事は「読書は人生をより深く生きる力を身につけていく上で欠くことのできないものあります。

生涯にわたって読書に親しみ、読書を楽しむ人があふれる秋田県をめざして、ここに『県民読書の日』を宣言します」と述べました。

この後、県議会「読書と図書活動をすすめる議員の会」の武田英文会長が祝辞を述べ、出席者で県民歌を歌い、セレモニーを終了しました。



佐竹知事は来場者に、「『県民読書の日』を契機に、充実したい」と呼びかけました。

### 読書フェスタ 読書のつどい2014秋 「大型絵本」と「しきけ絵本」を展示



展示された「大型絵本」と「しきけ絵本」は合わせて44冊。直に触れて楽しむ家族連れの姿がみられました。

10月25日に秋田テルサで開催された「読書のつどい2014秋」で、当館は「大型絵本」と「しきけ絵本」の展示を行いました。会場には大勢の家族連れなどが訪れ、「はらぺこあおむし」や「100かいだてのいえ」などの代表的な大型絵本に触れたり、読み聞かせをしたりしていました。

また、ロバート・サブダ作の「不思議の国のアリス」「クッキーカウント」「オズの魔法使い」などの「しきけ絵本」は大人にも人気があり、ハリー・ポッターシリーズには注目が集まっています。

### 読書フェスタ 「県民読書の日」制定 記念コンサート

「県民読書の日」制定記念セレモニーに先立ち、当館エントランスホールでは、大仙市在住の声楽家茂木美竹さんと秋田市在住のピアニスト近藤美穂子さんによるコンサートが行われました。会場



「秋」の歌を歌う茂木美竹さん。伴奏は近藤美穂子さんです。近藤さんは、ソロでの演奏も披露しました。

では、「まっかな秋」や「ちいさい秋みつけた」などの秋の童謡メドレー、「赤とんぼ」や「浜辺の歌」などの「秋」をテーマにした演奏が行われました。

### 読書フェスタ 所蔵貴重本 ギャラリートーク



「佐竹本三十六歌仙絵巻」の模写絵巻を囲む参加者。職員の説明を聞きながら鑑賞しました。

今回の読書フェスタのイベントとして、当館は、「県民読書の日」にあわせ、ギャラリートークを開催しました。会場となったエントランスホールには、当館所蔵の貴重資料である「佐竹本三十六歌仙絵巻」の模写絵巻や、平成23年に秋田県指定文化財に指定された「御曹子島渡り」、今年指定された「根本通明文庫」が並べられ、その内容や当館所蔵の経緯などを職員が説明しました。

## New～県立図書館からの最新情報～

### 美郷町六郷 熊野神社所蔵資料 当館に寄贈



坂上田村麻呂が建立した奥羽二十八社の一つで、毎年八月に行われる全県かけうた大会の会場としても知られています。

熊谷宮司が一年以上かけて整理された資料を職員が丁寧に梱包し、搬出しました。



美郷町六郷にある熊野神社の宮司である熊谷曉氏より蔵書の寄贈の申し出がありました。資料を一括して保存し、県民に活用してほしいというお話をしたので、当館で受け入れることにし、11月13日から14日にかけて、受け取りに行きました。

熊野神社は『菅江真澄遊覧記』に登場する、古くからの大変由緒ある神社です。

移送には当館職員4人があたりました。強風やみぞれが降るなどの、あいにくの天候でしたが、2時間余りをかけて無事に梱包、搬出作業を行うことができました。

寄贈していただいた資料はコンテナや段ボール箱およそ30箱になりました。祝詞などの神社関係の資料、戦前戦中の軍隊・医学関係の資料、明治期を中心とした子ども向けの雑誌や教科書、教養書や歌集と、バラエティに富んでいます。折々に紐解かれ、大切に保存されてきたことが伺われます。

今後は、これらの資料の整理作業を進めることにしています。

秋田県立図書館だより Vol.81

## Event・催し物のお知らせ～

### ■プロムナードコンサート「オカリナ演奏」

#### 【日時】

12月10日（水）正午から午後0時30分まで

#### 【会場】

秋田県立図書館エントランスホール

#### 【演奏】

フモーレス・オカリナ

### ■お金と暮らしのセミナー「不安から安心へ」

#### 【日時及び内容】

1月24日（土）相続と遺産分割

2月7日（土）エンディングノートの活用

2月21日（土）老後の資金準備

3月7日（土）老後に活用する生命保険、医療保険

いずれも午前10時から11時30分まで

#### 【会場】

秋田県立図書館3階多目的ホール

#### 【講師】

秋田県金融広報委員会金融広報アドバイザー  
ファイナンシャルプランナー 齋藤廣勝 氏

#### 【詳細について】

当館のホームページや新聞広告でお知らせします。

### ■東日本大震災復興チャリティーコンサート

#### 【日時】

3月1日（日）

#### 【会場】

秋田県児童会館けやきシアター

#### 【詳細について】

当館のホームページでお知らせします。

### これからの休館日

12月1日（月）～7日（日）

12月28日（日）～1月3日（土）

1月7日（水）

2月4日（水）

3月4日（水）

※休館日に図書や雑誌を返却する際は、正面入口脇にあるブックポストを御利用ください。

発行年月 平成26年11月  
編集発行 秋田県立図書館  
住所 〒010-0952 秋田市山王新町14-31  
TEL(018)866-8400  
FAX(018)866-6200